

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

社会福祉法人 博芳福祉会 ふれあいの里（共同生活援助）

令和8年3月18日（水）15：30～17：00

参加者：利用者1名、利用者家族1名、地域の関係者1名、福祉に知見のある人1名
経営に知見のある人1名、県の共同生活援助担当職員1名・市の障害福祉担当
職員1名・相談支援専門員1名
ふれあいの里職員4名（管理者、サービス管理責任者、生活支援員、世話人）

1. 開会挨拶

2. 地域連携推進会議の構成員の自己紹介

3. 地域連携推進会議の目的について

参加した構成員は昨年度開催（R7年3月17日）のメンバーに加え、今年度は、
構成員として、県の共同生活援助担当職員1名と相談支援専門員1名の参加があり、
再度、目的等について説明した。

※利用者と地域との関係づくり・地域の人への施設等や利用者に関する理解の
促進・施設等やサービスの透明性、質の確保・利用者の権利擁護について

4. ふれあいの里（共同生活援助）の概要について

※障害がある方が地域で自立した生活を送るための支援サービスであることを
詳しく説明した

※令和7年度の余暇活動について

5. 運営状況の報告

- ・業務継続計画（BCP）の策定の進捗（感染症編・地震、風水害編）について
令和7年度に取り組んだ訓練や委員会、会議の内容を説明
- ・経営状況の報告・令和7年度の事業報告（3/18現在）で余暇活動についての
報告
- ・利用者の日常生活の様子の説明・昨年の夏は、非常に暑かったのでエアコンを
朝まで室温を管理して使うように説明して取り組んだ・水分補給の支援やアイスノ
ン枕の使用等、熱中症対策に取り組んだ・帰宅後は、手洗い、うがい、消毒、検

温等、徹底して取りくんだ

料理担当の世話人さんたちには、便の検査も実施した。

・利用者からの相談等についての説明

6. 施設等地域の連携について

・地域交流・地域の行事等への参加について・令和7年度の取組みについて別紙を見ながら説明

7. 意見交換・質疑応答

様々な意見や質問があり、利用者さんに対しての質問も答えやすく配慮されていたので和やかな意見交換となりました（以下に記載）

○県の共同生活援助担当職員：利用者さん同士、意見が食い違った時はどうしますか？

利用者（Aさん）：自分は気が短いので自分の意見が通らないと、他の利用者や世話人さんにカチンときて、言葉が乱暴になったりしてしまう。普段から管理者に感情的にならないよう、一旦、深呼吸して気持ちが落ち着くまでヒトのいない所で冷静になって考えるようにとされている。最近、悪かったと思ったら謝るようにしている。

管理者：共同生活の中で、意見の食い違いは多々あると思うので、双方の話を別々に聴くようにしている。相手が怒っているときに自分がどう言ったほうがよかったかや自分が言い過ぎたことなど話してくれる。解決する力が向上してきたことは評価できる。利用者さんたちには共同生活援助は障害のある方が地域の一員として暮らすことを目的に世話人さん等のサポートを受けながら他の利用者さんと共同生活を送る場であることを説明して楽しく日常生活を過ごしてほしいと願っている。

○市の障害福祉担当者：地域との連携について・地域からの回覧板みたいなものはありますか？

管理者：地域での取組みについては、利用者さんや職員が参加できる情報等（イベント・訓練等）は回覧や区長さんから本部に連絡していただいています。小原田区は、利用者さんも、地域の一員として理解して頂いていま

や果物の差入れがあり感謝しています。グループホームの利用者さんもイベントを楽しみに参加しています。

○福祉に知見のある人：きちんと社会参加されているし、家族さんとの情報共有はどうされていますか？

管 理 者：例えば利用者さんのご家族に連絡が取れない時も行政や関係機関にお願いして安否確認して頂いたことがありました。また、ご家族には体調面等で心配されないよう報告や連絡等は、定期的に行っています。連絡のとれない家族さんもいましたが利用者が不安にならないよう携帯電話を持っていただき、現在は、連絡がとれるようになって、ラインでやりとりしています。

○福祉に知見のある人：家族さんと情報共有できる体制ができているのはすごいと思います。

○利 用 者 家 族：本人には両親がいないため、祖母も80歳代と高齢になってきている。自立させようと初めは突き放していましたが、お世話になって随分成長させてもらっています
今後もしることがあればお手伝いしたいと思っています
利用者は、困ったときは、祖母と叔母、管理者に必ず連絡しているので安心していきます

○地 域 の 関 係 者：この地区には自分の友達が多く、この施設の利用者さんはいい人ばかりと言ってもらっていてよかったと思っています
皆さんの意見をすくいあげて、すごく良い施設・利用者さんの事を第一に考えてくれています・地域にとけこめていると思っています

○経営に知見のある人：個人の部屋の掃除はどうしていますか？うちのグループホームでは利用者さんが全員男性のため男性職員で部屋の中を確認しに行くのですが、完全個室のため難しい部分もある

利 用 者（Aさん）：利用者は、曜日によって掃除する場所を決めています。利用者の部屋は、完全個室なので、手伝ってほしい時は職員さんにアドバイスしてもらっています
日中、作業所に行くときは鍵をかけていきます

8. ふれあいの里の見学

・居室や共有スペースの見学

利用者（Bさん）：仲間との関係について食事や団欒について質問があったとき・・・食事は、いつもGHの仲間と一緒に食堂兼リビングで食べている。ひとりで食べるより楽しいと話していた・料理は、毎日、献立が変わるのでうれしい・美味しいです・カレーが一番好きです

利用者（Cさん）：部屋で、イーゼルにキャンパスを立てかけ、絵を描いている様子を見学してもらった・・・ご本人は、絵を描くのが日課であると伝えていた。月1回、絵画教室に通っていることも得意げに話していた。休日は、テニスクラブに自転車で通っていると話していた

利用者（Dさん）：部屋を見せて貰っていいですかの質問に、むさくるしい部屋ですがと言いながら部屋を案内していた。構成員さんもニッコリされていた

～以上

今後の動きと次回本会議についてのお願い

構成員の皆様には、お忙しい中、ふれあいの里の地域連携推進会議にご出席いただき、ありがとうございました

議事録の内容をご確認いただき了承されましたので公表させていただきます

次回の地域連携推進会議にもご支援ご協力の程よろしくお願いいたします